

県民の国際貢献活動への 国際交流センターで開く。

参加意識の高まる中、県と 一、四回は外務省民間援助

県国際交流協会は海外での 支援室の五月女光弘室長、

現地研修を組み込んだ初の 岡山を拠点にしたA.M.D.A

「国際貢献ボランティア養 (アジア医師連絡協議会)・

成講座」を開設する。NG の菅波茂代表ら四人を講師

〇(非政府組織)活動の経 に、国際貢献ボランティア

。 続いて九月下旬に五泊 募集対象は十八歳以上

六日の日程でフィリピン の県内在住者。定員は養

で現地研修を予定。首都 成講座が四十人。海外現

・マニラ市周辺部で、開 地研修は受講者の中の希

発途上国の現状や日本人 望者で二十人。応募多数

による医 ボランティアによる医 は抽選。申し込みは所定

県など 来月2日から養成講座

の用紙に必要事項を記 し、直接持参か郵送、フ

海外でボランティア活動を

験者らに話を聞く従来型の

基礎知識講座に加え、実

践編」としてフィリピン

での研修を予定。自主的

に海外でボランティア活

動に参加できる人材を育

てる。受講者を募集してい

る。

フィリピンで研修も

ア活動の現状や心構えな 源、教育、保健衛生など

ど総論について学ぶ。五 の活動、日本国内で集め

く八回は青年海外協力隊 た募金で建設されている

のOBや県内のNGO団体 学校、橋などを視察。

のメンバーら七人が福祉や 現地のNGO団体との

医療、保健衛生、教育など 意見交換会も行う。参加

現地での活動体験を講義す 費は自己負担で約十六万 着)。

講座は八月二日から九月 六日の毎週土曜日に、廿八

講座を岡山市琴塚町の岡山